

## 2026年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
110011016	英語 English	西川 裕子			1	選択	1後期

## 科目の概要

「英語」は、1年生後期に開講されるスキル・リテラシー・教養教育科目の一つで、1～2年にある外国語科目（選択）のうちの一つです。社会的に自立して生きていく上で必要な建学の精神・社会人基礎力・pisa型学力・直観力・自然体を修得しながら、DP2にあるように「社会的に自立して生きていく上で必要なスキル・リテラシー・教養等に関する一般的知識・技能を身に付け」た人材になることを目指すための科目の一つでもあります。将来は、多文化共生社会のなか、衣・食・住に関する活動を通して、外国人と共同で仕事をしたり、外国人子弟と関わったりすることがあると思います。その時に慌てずに日本語以外の言語でもコミュニケーションが取れるように、英語の基礎力を身につけます。授業では、読む・聞く・話す・書くの4技能を通して英語を学ぶと同時に、自学自習のための学習技術を身につけます。

学修内容	到達目標
① 英語の基本文法を学ぶ。 ② 英語の実用表現を学ぶ ③ 英語の学習方法を学ぶ。 ④ 英語を利用する場面に突然に出会っても、慌てないで対処する方法を学ぶ。 ⑤ 学修を通して、自分の課題に気づく。	① 英語の基本文法を理解できるようになる。 ② 英語の実用表現を運用できるようになる。 ③ 英語習得のために自学自習ができるようになる。 ④ 英語を利用する場面に突然に出会っても、慌てないで対処できるようになる。 ⑤ 学修を通して、自分の課題に気づき、解決に向かって動くことができるようになる。（課題解決）

## 学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素

## 学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例

前に踏み出す力	主体性	積極的に応答・発表ができる。
	働きかけ力	
	実行力	授業の予習・復習や課題を着実にこなすことができる。課題を期限内に提出することができる。
考え抜く力	課題発見力	英語を使う時のために必要な力が何かを認識することができる。復習を通して、改善点に気づくことができる。そして、解決に向かって動くことができる。
	計画力	
	創造力	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本語の枠を越えて、発想の転換をすることができる。</li> <li>相互理解のためにできることはないか、考えることができる。</li> </ul>
チームで働く力	発信力	聞き手を意識して、相手の目を見て（アイコンタクト）、はっきりと話すことができる。
	傾聴力	集中力を高めて、他者の説明や発表を聴き、他者の説明・発表から学ぶことができる。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	<ul style="list-style-type: none"> <li>時間を守ることができる。</li> <li>私語を慎むなど、授業時の基本的ルールを守ることができる。</li> <li>課題の提出期限を守ることができる。</li> </ul>
	ストレスコントロール力	

## テキスト及び参考文献

Peter Vincent、中里菜穂子、Alan Meadows著『Speaking of People (人とつながる英語コミュニケーション)』南雲堂、2020年。2300円（税別）

\*Google Classroomなども適宜利用します。

\*一橋大学語学ライブラリー「[https://www.rdche.hit-u.ac.jp/11/hint/en\\_rcmd\\_sites.html](https://www.rdche.hit-u.ac.jp/11/hint/en_rcmd_sites.html)」なども利用します。

## 他科目との関連、資格との関連

「英語」は1年生後期の「スキル・リテラシー・教養科目」の一つに位置付けられており、英語を学ぶ上での基本を、読む・聞く・話す・書く、の4技能を通して学習します。さらに学習する場合には、同じく「スキル・リテラシー・教養科目」の「英会話」があり、英語での発信力を高めるための学習を行います。また、他の言語も学びたい場合は、2年生前期に、同じく「スキル・リテラシー・教養科目」の「中国語」、2年生後期に「ハンブル」もあります。

学修上の助言	受講生とのルール
英語学習は黙読で終わらせず、音読、聴き取り、暗唱を行ってください。特に音読はとても大切です。大きな声で発音してみましょう。	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業に積極的に参加してください。</li> <li>20分を超える不在（遅刻・早退・中抜け）は欠席扱いにします。</li> <li>辞書（高校時代のもので良い）を持参してください。</li> </ul>

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント	
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	40	①	✓	筆記試験によって、授業で扱った表現と文法事項を理解し、正確に書けるかどうかを評価します。 *筆記試験の中での割合 知識の獲得（英語の文法、単語、実用表現などの基礎知識）：80% 知識の活用（英作文〔文法的に正確な文を書くことができる。論理的な英文を構成することができる。〕）：20% *筆記試験としては、pisa型学力の①②③「知識・情報等の資源を獲得する力、活用する力、ならびに、活用して解決する力」が発揮できているかどうかを評価できるものを出します。
				②	✓	
				③	✓	
				④	✓	
				⑤	✓	
	小テスト	20	①	✓	小テストによって、平常の力を評価します。（テキストの内容から、文法や単語、英語表現などを出題します。）基本的には、知識の獲得状況を見ます。 *毎週のテストの点数の平均と、それを中心に、行い方、復習の程度なども加味します。 *小テストとしては、pisa型学力の①②③「知識・情報等の資源を獲得する力、活用する力、ならびに、活用して解決する力」が発揮できているかどうかを評価できるものを出します。 *小テストの出題範囲は、一つ前の授業の最後に伝えます。 （獲得・活用）知識を獲得し、知識を使って問題に正しく解答できる。（70%） （解決）間違えた個所と未修得の知識を認識してきちんと復習し、次回は正しく運用できるようにする。（30%）	
			②	✓		
			③	✓		
			④	✓		
			⑤	✓		
	レポート	0	①			
			②			
			③			
			④			
			⑤			
平常評価	成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	30	①	✓	・授業中の応答・発表の数と質（正確さ、適切な声の大きさ、発音、抑揚）を評価します。 ・また、宿題、課題などにより、平常の努力を評価します。毎週のクラスルームや紙の宿題の提出状況を中心に、課題の行い方、復習の程度、知識の定着度なども加味します。Googleクラスルーム上や紙で出された課題を、期限内に提出しましょう。内容を修得できたかは、小テストおよび期末テストで確認します。 *発表、宿題、課題としては、pisa型学力の①②③「知識・情報等の資源を獲得する力、活用する力、ならびに、活用して解決する力」が発揮できているかどうかを評価できるものを出します。 （獲得）知識を獲得する。（40点） （活用）知識を駆使して、発表や応答、課題を行うことができる。（40点） （解決）間違えた個所と未修得の知識を認識してきちんと復習し、次回は正しく運用できるようにする。（20点）	
			②	✓		
			③	✓		
			④	✓		
			⑤	✓		
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓	主体性：積極的に応答・発表ができる。 実行力：授業の予習・復習や課題を着実にこなすことができる。課題を期限内に提出することができる。 課題発見力：英語を使う時のために必要な力が何かを認識することができる。復習をして、改善点に気づくことができる。そして、解決に向かって動くことができる。 創造力：日本語の枠を越えて、発想の転換をすることができる。 相互理解のためにできることはないか、考えることができる。 発信力：聞き手を意識して、相手の目を見て、はっきりと話すことができる。 傾聴力：集中力を高めて、他者の説明・発表を聴き、他者の説明・発表から学ぶことができる。 規律性：時間を守ることができる。私語を慎むなど、授業時の基本的ルールを守ることができる。課題の提出期限を守ることができる。	
			②	✓		
			③	✓		
			④	✓		
			⑤	✓		
総合評価割合			100			

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>S(秀)：筆記試験の点数が90点以上である。小テストが平均90%以上できている。会話文の実演をしっかり行い、内容（正確さ、適切な声の大きさ、発音、抑揚の付け方）も優れている。</p> <p>A(優)：筆記試験の点数が80点以上である。小テストが平均80%以上できている。会話文の実演をしっかり行い、内容（正確さ、適切な声の大きさ、発音、抑揚の付け方）も優れている。</p>	<p>B(良)：筆記試験の点数が70点以上である。小テストが平均70%以上できている。会話文の実演を行い、内容（正確さ、適切な声の大きさ、発音、抑揚の付け方）の70%が形になっている。</p> <p>C(可)：筆記試験の点数が60点以上である。小テストが平均60%以上できている。会話文の実演を行い、内容（正確さ、適切な声の大きさ、発音、抑揚の付け方）の60%が形になっている。</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シラバスを確認する。</li> <li>・Googleクラスルームの使い方を学ぶ。</li> <li>・音声のダウンロードの仕方を確認する。</li> <li>・Unit 1の文法事項の確認をする。be動詞と一般動詞のYes/No疑問文の確認をする。</li> <li>・簡単な自己紹介を考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義・演習(問題を解き、本文を読む練習をする。)</li> <li>・必要に応じてグループワークやディスカッション、発表を行う。</li> <li>・Googleクラスルームの利用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ガイダンスをきちんと理解することができる。</li> <li>・内容をしっかり理解して、真面目に取り組むことができる。</li> <li>・現在時制について理解できる。</li> <li>・簡単な自己紹介ができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>(予習) テキストを手に入れて、特に最初の方を中心に、ざっと目を通しておく。</li> <li>(復習) ・be動詞と一般動詞のYes/No疑問文について復習する。</li> <li>・Googleクラスルームの使い方を復習し、音声ダウンロードする。</li> </ul>	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
2	Unit 1(自己紹介をする、相手のことを尋ねる)を学習する。(相手のことを尋ねる表現、be動詞と一般動詞のYes/No疑問文、疑問詞を使った疑問文を確認しながら、リスニング、ワーク、ペアワークなどを行う。)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義・演習(問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。)</li> <li>・必要に応じてグループディスカッション、発表を行う。</li> <li>・Googleクラスルームの利用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内容をしっかり理解して、真面目に取り組むことができる。</li> <li>・小テストなどで60点以上をとることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>(予習) Unit 1の予習をする。内容に目を通し、Googleクラスルームなどの問題に答える。</li> <li>(復習) ・授業で習ったことを見直して、表現と単語をしっかりと覚える。音源を聞く。</li> <li>・小テスト(Unit 1分)の準備をする。</li> </ul>	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Unit 1についての小テストを行う。</li> <li>・Unit 2(職業を尋ねる)を学習する。(職業についての単語、一般動詞の現在形の疑問文を確認しながら、リスニング、ワーク、ペアワークなどを行う。)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Unit 1で学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。</li> <li>・講義・演習(問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。)</li> <li>・必要に応じてグループディスカッション、発表を行う。</li> <li>・Googleクラスルームの利用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内容をしっかり理解して、真面目に取り組むことができる。</li> <li>・小テストなどで60点以上をとることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>(予習) ・Unit 2の予習をする。内容に目を通し、Googleクラスルームなどの問題に答える。</li> <li>(復習) ・授業で習ったことを見直して、表現と単語をしっかりと覚える。音源を聞く。</li> </ul>	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
4	Unit 2(職業を尋ねる)を学習する。(時間を表す表現、現在進行形を確認しながら、リスニング、ワーク、ペアワークなどを行う。)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義・演習(問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。)</li> <li>・必要に応じてグループディスカッション、発表を行う。</li> <li>・Googleクラスルームの利用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内容をしっかり理解して、真面目に取り組むことができる。</li> <li>・小テストなどで60点以上をとることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>(予習) ・Unit 2の予習をする。内容に目を通し、Googleクラスルームなどの問題に答える。</li> <li>(復習) ・授業で習ったことを見直して、表現と単語をしっかりと覚える。音源を聞く。</li> <li>・小テスト(Unit 2分)に備える。</li> </ul>	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Unit 2についての小テストを行う。</li> <li>・Unit 3(人物の特徴を言う)を学習する。(外見を表す時に使う単語や表現を確認しながら、リスニング、ワーク、ペアワークなどを行う。)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Unit 2で学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。</li> <li>・講義・演習(問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。)</li> <li>・必要に応じてグループディスカッション、発表を行う。</li> <li>・Googleクラスルームの利用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内容をしっかり理解して、真面目に取り組むことができる。</li> <li>・小テストなどで60点以上をとることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>(予習) ・Unit 3の予習をする。内容に目を通し、Googleクラスルームなどの問題に答える。</li> <li>(復習) ・授業で習ったことを見直して、表現と単語をしっかりと覚える。音源を聞く。</li> </ul>	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6	Unit 3(人物の特徴を言う)を学習する。(比較級と最上級を確認しながら、リスニング、ワーク、ペアワークなどを行う。)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義・演習(問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。)</li> <li>・必要に応じてグループディスカッション、発表を行う。</li> <li>・Googleクラスルームの利用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内容をしっかり理解して、真面目に取り組むことができる。</li> <li>・小テストなどで60点以上をとることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>(予習) ・Unit 3の予習をする。内容に目を通し、Googleクラスルームなどの問題に答える。</li> <li>(復習) ・授業で習ったことを見直して、表現と単語をしっかりと覚える。音源を聞く。</li> <li>・小テスト(Unit 3分)に備える。</li> </ul>	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Unit 3についての小テストを行う。</li> <li>・Unit 4(出身を尋ねる)を学習する。(現在形を使った質問と答え、国籍や言語に関する単語を確認しながら、リスニング、ワーク、ペアワークなどを行う。)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Unit 3で学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。</li> <li>・講義・演習(問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。)</li> <li>・必要に応じてグループディスカッション、発表を行う。</li> <li>・Googleクラスルームの利用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内容をしっかり理解して、真面目に取り組むことができる。</li> <li>・小テストなどで60点以上をとることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>(予習) ・Unit 4の予習をする。内容に目を通し、Googleクラスルームなどの問題に答える。</li> <li>(復習) ・授業で習ったことを見直して、表現と単語をしっかりと覚える。音源を聞く。</li> </ul>	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	Unit 4(出身を尋ねる)を学習する。(現在形を使った質問と答え、国籍や言語に関する単語を確認しながら、リスニング、ワーク、ペアワークなどを行う。)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義・演習(問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。)</li> <li>・必要に応じてグループディスカッション、発表を行う。</li> <li>・Googleクラスルームの利用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内容をしっかり理解して、真面目に取り組むことができる。</li> <li>・小テストなどで60点以上をとることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>(予習) ・Unit 4の予習をする。内容に目を通し、Googleクラスルームなどの問題に答える。</li> <li>(復習) ・授業で習ったことを見直して、表現と単語をしっかりと覚える。音源を聞く。</li> <li>・小テスト(Unit 4分)に備える。</li> </ul>	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	・Unit 4についての小テストを行う。 ・Unit 5(好き嫌いについて表現する)を学習する。(好きや嫌いの表現の仕方、好き嫌いの程度の表現、同意する時やしない時の表現の確認をしながら、リスニング、ワーク、ペアワークなどを行う。)	・Unit 4で学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。 ・講義・演習(問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。) ・必要に応じてグループディスカッション、発表を行う。 ・Googleクラスルームの利用	・内容をしっかりと理解して、真面目に取り組むことができる。 ・小テストなどで60点以上をとることができる。	(予習)・Unit 5の予習をする。内容に目を通し、Googleクラスルームなどの問題に答える。 (復習)・授業で習ったことを見直して、表現と単語をしっかりと覚える。音源を聞く。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10	Unit 5(好き嫌いについて表現する)を学習する。(好きや嫌いの表現の仕方、好き嫌いの程度の表現、同意する時やしない時の表現の確認をしながら、リスニング、ワーク、ペアワークなどを行う。)	・講義・演習(問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。) ・必要に応じてグループディスカッション、発表を行う。 ・Googleクラスルームの利用	・内容をしっかりと理解して、真面目に取り組むことができる。 ・小テストなどで60点以上をとることができる。	(予習)・Unit 5の予習をする。内容に目を通し、Googleクラスルームなどの問題に答える。 (復習)・授業で習ったことを見直して、表現と単語をしっかりと覚える。音源を聞く。 ・小テスト(Unit 5分)に備える。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11	・Unit 5についての小テストを行う。 ・Unit 6(性格を描写する)を学習する。(性格を表す表現や単語、比較級・最上級を確認しながら、リスニング、ワーク、ペアワークなどを行う。)	・Unit 5で学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。 ・講義・演習(問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。) ・必要に応じてグループディスカッション、発表を行う。 ・Googleクラスルームの利用	・内容をしっかりと理解して、真面目に取り組むことができる。 ・小テストなどで60点以上をとることができる。	(予習)・Unit 5の予習をする。内容に目を通し、Googleクラスルームなどの問題に答える。 (復習)・授業で習ったことを見直して、表現と単語をしっかりと覚える。音源を聞く。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12	Unit 6(性格を描写する)を学習する。(性格を表す表現や単語、比較級・最上級を確認しながら、リスニング、ワーク、ペアワークなどを行う。)	・講義・演習(問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。) ・必要に応じてグループディスカッション、発表を行う。 ・Googleクラスルームの利用	・内容をしっかりと理解して、真面目に取り組むことができる。 ・小テストなどで60点以上をとることができる。	(予習)・Unit 6の予習をする。内容に目を通し、Googleクラスルームなどの問題に答える。 (復習)・授業で習ったことを見直して、表現と単語をしっかりと覚える。音源を聞く。 ・小テスト(Unit 6分)に備える。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13	・Unit 6についての小テストを行う。 ・Unit 7(家族を紹介する)を学習する。(There is/are～、助動詞の表現を確認しながら、リスニング、ワーク、ペアワークなどを行う。)	・Unit 6で学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。 ・講義・演習(問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。) ・必要に応じてグループディスカッション、発表を行う。 ・Googleクラスルームの利用	・内容をしっかりと理解して、真面目に取り組むことができる。 ・小テストなどで60点以上をとることができる。	(予習)・Unit 6の予習をする。内容に目を通し、Googleクラスルームなどの問題に答える。 (復習)・授業で習ったことを見直して、表現と単語をしっかりと覚える。音源を聞く。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	Unit 7(家族を紹介する)を学習する。(There is/are～、助動詞の表現を確認しながら、リスニング、ワーク、ペアワークなどを行う。)	・講義・演習(問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。) ・必要に応じてグループディスカッション、発表を行う。 ・Googleクラスルームの利用	・内容をしっかりと理解して、真面目に取り組むことができる。 ・小テストなどで60点以上をとることができる。	(予習)・Unit 7の予習をする。内容に目を通し、Googleクラスルームなどの問題に答える。 (復習)・授業で習ったことを見直して、表現と単語をしっかりと覚える。音源を聞く。 ・小テスト(Unit 7分)に備える。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	・Unit 7についての小テストを行う。 ・まとめを行う。Unit 1-7について復習する。	・Unit 7で学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。 ・講義・演習(問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。) ・必要に応じてグループディスカッション、発表を行う。 ・Googleクラスルームの利用	・内容をしっかりと理解して、真面目に取り組むことができる。 ・小テストなどで60点以上をとることができる。	(予習)・今まで学習してきた内容に目を通し、Googleクラスルームなどの問題に答える。 (復習)・授業で習ってきたことを見直して、表現と単語をしっかりと覚える。音源を聞く。 ・学期末試験に備える。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力